





村の宝が  
お集まり

# 大宜味村産業まつり



第24回大宜味村産業まつり（主催・同実行委員会）が1月17、18日の両日、大宜味小学校グラウンドを主会場に開催しました。今年のテーマである「自慢です。大宜味産です。」大宜味の特産品大集合にふさわしく会場では多彩な催しや大宜味村自慢の特産品がずらりと並び、多くの来場者で賑わっていました。

屋外ステージでは、村PRキャラクターと保育所児によるリレー対決や、シークワサーに関する講演会及びセリ体験のほか、村内で芸能活動を行う各種団体による第19回「しまんちゅ芸能」（主催：村教育委員会）も同会場にて開催され日頃の成果を披露しました。今回は昨年に比べテナント数も増え、村青年農業者の会など若い方々の姿も見られました。村外からも、体験の翼事業を通じて交流がある福島県西会津町や宮城新昌氏顕彰碑が再建された宮城県石巻市からも特産品の販売があり、両日共に大盛況でした。体育館では福祉コーナーや村内の工芸家などによる作品のほか、加工品等を展示し、見応えある作品の数々で来場者を唸らせていました。2回目の来場になるという、那覇市在住の方は「ここしか味わえない新蕎麦や新鮮な牡蠣が食べれて嬉しい。お土産に限定古酒も買った」と満足げな表情で話してくれました。

## 第10回

### アツタイグワ運動

#### 受賞者

アツタイグワ大賞

新里 勇 さん(江洲)

#### 2等

上地 里子さん(江洲)

#### 3等

吉田 義徳さん(塩屋)

#### がんじゅうで賞

玉城 深福さん(田嘉里)

宮城 サダさん(塩屋)

辺土名 朝清さん(宮城)

#### 特別賞

前田 朝達さん(饒波)

宮城 和子さん(塩屋)

## アイモコさん4期目の観光大使



1月17日、大宜味村産業まつりにて、アイモコさん(東風平愛郎さん、友子さん)の「大宜味村ふるさと観光大使委嘱式」が行われました。アイモコさんは平成20年12月に観光大使として任命され、今回で4期目の委嘱となります。村在住の音楽と自然を愛する現役農家の夫婦デュオであり、ハルサーミュージシャンとして、ラジオやテレビ番組など、県内各地のイベントにて活躍中です。

委嘱式では、宮城功光村長から「いつも愛らしい笑顔とトークで大宜味村をPRしてくれているアイモコさん、これからも粋にとらわれないうトークで村を黄金(クガコ)のように輝かせて下さい」と感謝と期待の言葉を掛けました。委嘱状贈呈後にはシークワーサー産地振興協議会から(株)ケレス沖縄の青切り・黄金シークワーサージュースと(株)村上農園から豆苗とスプラウトの詰め合わせが贈られました。アイモコさんは「大宜味には素晴らしいものがたくさんあるので、これからもPRを頑張っていきたいです」と意気込みを語りました。

## 美らサウンズコンサート



大宜味村立津波小学校にて12月19日、(二社)琉球フィルハーモニックによる「美らサウンズコンサート」が津波小学校で行われました。このコンサートは地理的・経済的要因で生演奏を聴く機会の少ない僻地校などを中心に、音楽の素晴らしさを一人でも多くの子供たちに届けようと、(公財)みらいフアンド沖縄の「寄付と助成のプログラム」にて寄付を募り開催することとなっています。その第1回目が大宜味村で行われ、ヴァイオリニストの宮良美香さんとピアニストの上原玲子さんによって、イギリスの曲や大宜味村伝統工芸でもある「芭蕉布」の曲の他、生徒らになじみのあるアニメソングなど10曲が演奏され、最後は「気球に乗ってどこまでも」を美しい演奏にのせて歌いました。生徒を代表して6年生の仲宗根舞さんは「プロの演奏を聴く機会がないので、とても良い経験になりました。これからも、たくさんの子供たちに素晴らしい演奏を聴かせて下さい。素敵な演奏をありがとうございました」と感謝の気持ちを述べました。



## 平成27年度 保育所(塩屋・喜如嘉)入所申込について

- ◎申込受付期間……平成27年2月16日(月)～23日(月)  
9時～17時まで(※12時～13時は除く)
  - ◎申込対象……本村に住所を有する0歳～就学前の乳幼児
  - ◎申込窓口……大宜味村役場 住民福祉課
  - ◎申込提出書類(書類は役場住民福祉課または各保育所にあります)
    - ①保育所入所申込書②申告書③家庭で十分な保育が出来ないことを証明する書類(雇用証明など)④対象児童の健康診断書(新入児のみ…特に用紙の指定なし)
    - ⑤平成26年分給与所得の源泉徴収票\*平成26年分住民税申告書の写し、又は平成26年分所得税確定申告書(本人控え)の写しでも可。
    - ⑥平成26年度住民税課税証明書\*世帯を同じくする幼児の扶養義務者全員のもの(祖父母も含む)⑦同意書
- ※兄弟姉妹で入所される場合、③・⑤・⑥・⑦は一部だけの提出で結構です。



**お問い合わせ**  
大宜味村役場 住民福祉課 **0980-44-3003**

## 平成27年度 大宜味村立大宜味幼稚園 入園申し込みについて

**受付及び問合せ先**  
大宜味村教育委員会  
**0980-44-3006**

- 1、対象幼児
  - (1) 村内に住所を有する者
  - (2) 平成21年4月2日～平成23年4月1日までに出生した幼児
- 2、提出書類
  - (1) 幼稚園申込書 (2) 幼児の住民票謄本1通
  - (3) 幼児の健康診断書 (4) 同一世帯の課税証明書
- 3、募集期間
  - 平成27年2月16日(月)～2月25日(水)
  - ※平成27年4月1日より幼稚園料金改定の予定です。



## 役場財務課からのお知らせ 平成27年度 村民税・県民税、国民健康保険税申告相談及び受付日程

月・日(曜日)	行政区	時間	場所	備考
2月9日(月)	田嘉里	午前9時～午前11時半	公民館	※昼休みを除く (午後12時～1時)
	謝名城	午後1時～午後3時		
2月10日(火)	喜如嘉	午前9時～午後3時	公民館	
2月12日(木)	饒波	午前9時～午前11時	公民館	
	大兼久	午後1時～午後3時		
2月13日(金)	大宜味	午前9時～午前11時	公民館	
	根路銘	午後1時～午後3時		
2月16日(月)	上原	午前9時～午前11時	公民館	
	屋古	午後1時～午後3時		
2月17日(火)	塩屋	午前9時～午後3時	公民館	
2月18日(水)	田港	午前9時～午前11時	公民館	
	押川	午後1時～午後3時		
2月20日(金)	大保	午前9時～午前11時	公民館	
	白浜	午後1時～午後3時		
2月23日(月)	宮城	午前9時～午前11時	公民館	
	江洲	午後1時～午後3時		
2月24日(火)	津波	午前9時～午後3時	公民館	
3月7日(土)	全体	午前9時～午後5時	役場	
3月8日(日)				

- 税務署において確定申告をされる方や働いている会社から市町村役場へ給与支払報告書が提出されている方はこの申告をする必要がありません。
- 申告書が届いている方は、申告の対象者ですので、必ず申告書を提出しましょう。
- 申告書の表は何も記載せず、必要書類及び印鑑を持参して申告会場にきて下さい。ただし、営業・農業・不動産収入がある方は申告書裏面の収支内訳を記載して下さい。
- 営業等の方々は、必要経費を証明する領収書は必ず持ってきて下さい。
- 申告書を提出しないと市町村役場で交付する所得証明書や課税証明書が発行されないことや、国民健康保険税、村営住宅使用料などが増額されることがありますので必ず申告書を提出しましょう。
- 村民税・県民税、国民健康保険税申告期間は3月16日(月)まで

**お問い合わせ先**  
大宜味村役場財務課  
**0980-44-3002**

## 「やんばる交通連携計画(素案)」への意見を募集しています。

北部広域市町村圏事務組合では、北部地域における将来の公共交通ネットワークに関する実行計画として「やんばる交通連携計画(素案)」を有識者と関係機関で構成される北部地域交通連携推進事業地域協議会を設置し、内容についての検討を行い、計画(素案)をまとめましたので、広く住民のみなさまのご意見・ご提案を反映させるため、**平成27年2月20日まで**パブリックコメント(意見募集)を実施しています。

下記、アドレスのホームページよりアクセスしていただき、ご意見をお寄せください。

<http://www.yanbaru-okj.jp/>

### 【調査実施主体】

北部広域市町村圏事務組合

北部振興対策室 担当：當眞

TEL 0980-52-7049

FAX 0980-54-1619

## 石山展望台防災対策工事について

工事期間中は、展望台内の施設が利用できません。大変ご迷惑をお掛けしますが、ご協力宜しくお願い致します。

### 工事予定期間

平成27年2月1日(日)から

平成27年3月27日(金)まで

※天候によって、日程が変更になることも考えられます。

### お問い合わせ

大宜味村役場 企画観光課

0980-44-3007

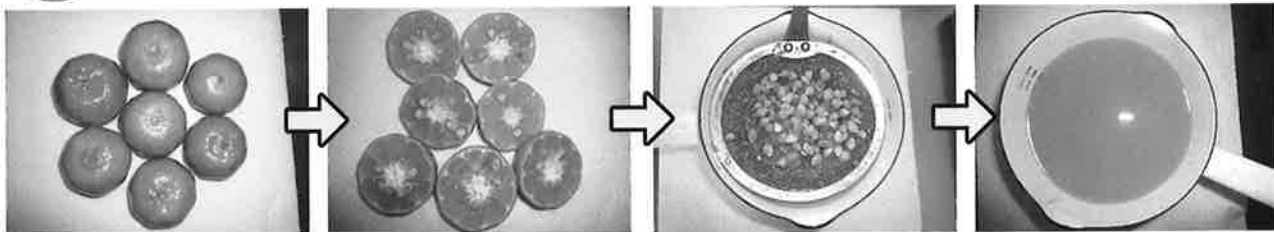
## とっても・とっても簡単! シークワーサーマレードとジャム

### 材料

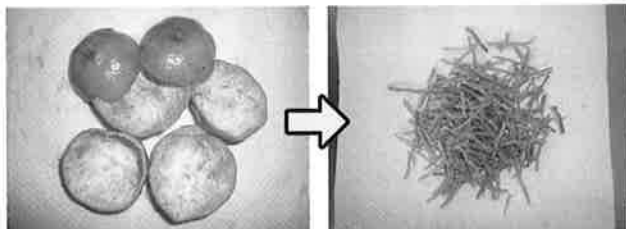
シークワーサー / 1kg ※マレードは皮も入れる  
砂糖 / 150g~200g(果汁の30%~40%)  
粉寒天 / 4g(ゲル化剤) ※市販の4g小袋パックが使いやすい  
※ホーローの鍋がよい

### 作り方

①シークワーサーを半分に切り、こし網の上で絞って種は捨て、ホーロー鍋に果汁を取ります。(450ml前後の果汁が取れます。)



②マレードの場合は、シークワーサーの皮3個~4個分を、(お好みで袋は取る)細かく切って果汁に入れます。  
※ジャムにするなら皮は入れない  
※皮は刻んで水にさらしたり、ゆでこぼしてから使うと苦みが少なくなる。



③果汁を火にかけ沸騰したらアク(黄色い泡)を取りながら皮が柔らかくなるまで、ときどきかき混ぜながら、弱火で10分ぐらい煮ます。

④砂糖を入れて溶かします。

⑤粉寒天4gを振り入れ、1~2分かき混ぜながらよく溶かし火を止め冷やします。(寒天を入れてから長く加熱すると固まりにくくなるので注意)

※マレードやジャムは、冷凍しておけば通年保存でき、サターアングギーやカステラ、ケーキ、蒸しパンなど、いろいろ活用が広がります。

※果汁の半量の砂糖を入れてシロップをつくっておくと、冷蔵庫で長く保存でき、水や炭酸で割ってジュースにしたり、うすめてゼリーにしたり料理のかくし味に使ったり、さまざまな活用ができます。

柔らかいゼリー状のマレード・ジャムのでき上がり! 所要時間約45分程度。



### お問い合わせ

大宜味村農山漁村生活研究会 090-1944-0874



村内新成人  
 新たな門出  
 34人が



↑新成人に声を掛けながら  
 記念品を渡す宮城村長



↑会場を盛り上げた  
 校区ごとの新成人余興



↑新成人から、  
 親への感謝の手紙

12日の「成人の日」を前に、ひとあし早い大宜味村成人式(主催…大宜味村・村教育委員会)が1月4日、村農村環境改善センターで開かれ、振り袖やスーツ、はかま姿に身を包んだ新成人達が旧友との再会を喜び合いながら大人としての一步を踏み出しました。式には大宜味中30期生など34名中27名が出席しました。宮城功光村長は「これから先の、長い道のりの中で幾度も悩んだり、迷ったりすることがありますが、その先には、それ以上の大きな喜びや幸せが待っているということを覚えていて下さい」とエールを贈りました。新成人を代表して平良勇弥さんは「今日の感謝の気持ちを忘れず、成人としての決意を忘れることなく、力強く、優しく、たくましく生きていく事を誓います」とあいさつしました。

式典後は、村青年会主催による激励交歓会が行われ、毎年恒例となっている校区別の余興で盛り上がったほか、新成人から両親へこれまでの感謝の手紙が手渡されました。家族や地域の人の祝福を受け、門出を喜び合った、会は笑顔と感謝で幕を閉じました。

大宜味村新成人者名簿 (平成6年4月2日～平成7年4月1日生)

	氏名	備考		氏名	備考		氏名	備考
1	上地 翔太	田嘉里	13	島袋 正樹	津波	25	當山 明日香	田港
2	山城 大樹	喜如嘉	14	山城 美樹	田嘉里	26	辺土名 和子	宮城
3	仲村 成実	饒波	15	平良 和夏	田嘉里	27	田場 里香	津波
4	辺土名 朝植	大兼久	16	前田 いちな	喜如嘉	28	儀間 美聡	津波
5	井原 淳	大兼久	17	米須 夏希	大兼久	29	崎山 佳南子	津波
6	大城 翔	大宜味	18	真喜志 美春	大兼久	30	上地 詩織	津波
7	平良 勇弥	大宜味	19	新城 百華	大兼久	31	新城 一星	宮城
8	安田 直也	根路銘	20	涌井 瑞季	大宜味	32	金城 絵理奈	田嘉里
9	浅井 伊吹	津波	21	平良 里佳	塩屋	33	伊是名 和佳	田港
10	宮城 力也	塩屋	22	座喜味 早良	屋古	34	TRAN THI HUONG	津波
11	喜瀬 善典	屋古	23	真喜志 夏笑	屋古			
12	真喜志 優斗	大	24	比嘉 靖	屋古			

◎宜野湾市  
島袋 保孝 様

■大宜味村むらづくり応援へ  
ご寄付

満1歳お誕生日おめでとう!!

(タンカー祝い)  
世界にたったひとつだけのスマイル!!

明るく・元気で・素直に  
すくすく育つてね

輝く未来の大宜味っ子!



りおな  
平良 梨央那ちゃん(白浜)  
【平成26年2月6日生】

ひるや  
金城 宙矢ちゃん(塩屋)  
【平成26年2月18日生】

村の人口

12月末現在

男 1,701人 (- 5)  
女 1,577人 (+ 1)  
計 3,278人 (- 4)

世帯数 1,682世帯(+ 2)  
出産 1人 転入 5人  
死亡 2人 転出 8人

※注( )内数は対前月比

名護税務署からのお知らせ

平成26年分の所得税・消費税(個人)確定申告は、名護税務署が申告会場です。

※「港区公民館」では確定申告会場を開設しておりませんので、ご注意ください。

申告会場：名護税務署 2階

相談受付：午前9時～午後4時まで(土日・祝日を除く)

申告期間：所得税 平成27年2月16日(月)～平成27年3月16日(月)

消費税 平成27年1月 ～平成27年3月31日(火)

贈与税 平成27年2月 2日(月)～平成27年3月16日(月)



2月 February March  
2月1日～3月10日

大宜味村カレンダー



- 1日 ◆村学推実践報告会(各学校開催) ◆大宜味村教育の日  
◆幼・小・中一斉授業参観日③(午前)
- 2月 ◆区長会 振替休日(幼・小・中)
- 3火 ◆体験の翼事前学習会
- 4水
- 5木 ◆村内小6体験授業・大中入学説明会
- 6金 ◆体験の翼西会津町訪問～9日
- 7土 ◆第34回ぶながや生活発表会(喜保)
- 8日
- 9月
- 10火 ◆大宜味中修学旅行(中2)～13日
- 11水 建国記念の日
- 12木
- 13金 ◆乳幼児健診
- 14土
- 15日
- 16月 ◆振替休日(大宜味中2年 2/11)  
◆新入児童保護者説明会(大小・津小)
- 17火 ◆村学校保健委員会③
- 18水
- 19木 旧正月
- 20金 ◆お別れ遠足(幼稚園) ◆校内持久走大会(喜小)  
◆新入児童保護者説明会(喜小・塩小)
- 21土 ◆生涯学習講座④  
◆国上地区ミニバスケットボール交流会～22日

- 22日
- 23月
- 24火 ◆新入児童体験入学(各小)
- 25水 ◆県学力到達度調査  
(小)小3(国・算)小4(算)小5(国・算)小6(算)
- 26木 ◆村学推キャリア教育部会③
- 27金 ◆体験の翼報告会 ◆法律・行政・人権合同相談所開設
- 28土

3月 March

- 1日
- 2月 ◆区長会
- 3火
- 4水
- 5木 ◆お別れ遠足(喜保)
- 6金 ◆お別れ遠足(塩保)
- 7土
- 8日
- 9月
- 10火 ◆県学力到達度調査【追加】調査(中)中2(数学)

※このカレンダーは予定ですので、都合により変更されることがあります。各業務については電話等で確認してください。



# 三村民の悲願・辺土名高校創立

むかしやあんしえったん

米軍の支援で建てられたコンセツト（トタンぶきカマボコ型兵舎）校舎の前で記念撮影する終戦直後の辺土名高校職員。校章が大きく掲げられ、ありあわせの粗末な校舎でも、人々の表情は明るく希望に満ちている。



戦前から国頭、大宜味・東の三村では、中等教育を受けるためには遠く首里、那覇、嘉手納、名護に子弟を送らねばならず、経済的な問題で三村民子弟の向学の道はかなり厳しく、「北部三村に中等学校を」というのは、三村民の長年の悲願であった。

終戦間もない混乱の中でも、高等学校設立の世論は三村の津々浦々から巻き起こり、1945（昭和20）年12月に、高等学校男子部を辺土名に、女子部を喜如嘉に設置。翌年1月5日には大宜味村饒波の現在地で「辺土名高等学校開校式並に入学式」を挙行、希望に満ちたスタートを切った。

しかし、米軍政府の法整備により、2月には田井等高等学校に併合せられる状況に直面し、三村組合立の高等学校設置の覚悟をもって、辺土名地区存置の陳情を繰り返し、ついに1947（昭和22）年5月31日に辺土名高校独立が正式に認可された。

今は校舎も設備も充実、制服もしゃれなものになった反面、在籍数の減少が大きな課題となつて久しいが、先人の血のにじむような設立の経緯を私たちは忘れてはならない。（引用：沖縄県立辺土名高等学校創立四十周年記念誌・同五十周年記念誌）



▲現在の校舎

▼1950（昭和25）年頃の校舎全景



## 村内あれこれ

### 北部地区母と子の集い



大宜味村農村環境改善センターで12月20日、「第36回北部地区母と子の集い（クリスマスパーティー）」が大宜味村母子寡婦福祉会が担当となり、北部地区の母子・父子家庭やボランティア・村社会福祉協議会・村行政関係者・県母連役職員などによって開催され、約150人が参加しました。

「母と子の集い」は日頃忙しい母子家庭の母と子を年末に招待し、家族や仲間とコミュニケーションを図ることが目的となっています。今回は会場となった、大宜味村のボランティアや関係団体から、おいしい手料理や仮装ダンスのほか、プレゼント抽選会などの余興が行われ、子どもから大人まで楽しい1日を過ごしました。

### シークワサーに思いを込めて



津波区ガタ原の交通安全石碑前で12月19日、大宜味村シークワサー作戦が行われました。参加者には村内各小中学校の児童会・生徒会・交通安全少年団や名護警察署など多くの方が集まりました。津波小学校交通安全団の決意表明の後、シークワサー及びチラシが200セット配付されました。参加した子供達は「安全運転、宜しくお願いします」と元気に声掛けを行いながら交通安全を訴えました。



### 11年前のタイムカプセル開封



2004年大宜味小学校を卒業した記念に、当時6年生教室（現3・4年生教室）の屋根裏に置かれたタイムカプセルの開封が、25歳の成年祝いを記念して1月2日に行われました。当日、卒業生の全員参加は叶いませんでしたが、カプセルの中には学級通信や当時、流行っていたカードなど、懐かしい品々がたくさん入っていて、一つずつ取り出されるたびに思い出が蘇ってくるようでした。卒業生の山城大地さんは、「担任の金城ひる美先生も来てくれて嬉しかった。残念ながら全員参加ではなかったが、みんなの近況や小学校の思い出話が出来て楽しかった」と懐かしさを噛みしめながら話してくれました。

### 手作りみそ贈呈式



3ヶ月熟成させて手作りした無添加のみそ100個を12月22日、JAおきなわ大宜味支店女性部が村社会福祉協議会に贈りました。みその贈呈は、長年継続して行われており、村社会福祉協議会を通して村内の高齢者に届けられます。同女性部の照屋まり部長は「減塩で体に良く、美味しい味噌です。村内の高齢者の方々が健康で元気にいられるようにと思いを入れて作りました」と話しました。